

# 平成29年度施策評価

## 目次

1 快適空間都市の創造	
① 住みやすい都市空間づくり	1
② 人に優しい道路・交通体系づくり	3
③ 情報化社会に対応した基盤づくり	5
④ 安らぎのある住環境づくり	7
⑤ 潤いのある水環境づくり	9
⑥ 安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくり	11
⑦ 循環型社会構築に向けた環境づくり	13
2 健康福祉都市の創造	
① 次代を担う子供たちの育成支援	15
② 生涯にわたる健康づくり	17
③ 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践	19
④ 心の通った社会福祉の推進	21
3 生涯教育都市の創造	
① 学校教育環境の整備・充実	23
② 誰もが平等な社会づくり	25
③ 生涯にわたり学習できる環境づくり	27
④ 誰もが親しめるスポーツ・レクリエーションの振興	29
⑤ 個性豊かな文化の振興	31
4 産業新興都市の創造	
① 魅力ある農業の振興	33
② 持続的な林業・水産業の振興	35
③ 活力ある商業・工業の振興	37
④ 賑わいのある観光の振興	39
⑤ 食と食文化を活かしたまちづくり	41
5 参画協働推進都市の創造	
① 市民が主役のまちづくり	43
② 男女共同参画社会の実現	45
③ 効率的で透明性の高い行財政運営	47

施策別外部評価対象事業

1 快適空間都市の創造

①	3735	都市再生整備計画事業	都市住宅課	H29外部
②	3581	スマートIC整備事業	土木管理課	
③	651	マイナンバー事務	市民課	
④	3810	市営住宅管理事業	都市住宅課	
⑤	9419	(公下)防災・安全交付金事業	下水道課	
	9904	(水道)漏水調査事業	水道課	
⑥	486	避難行動要支援者支援事業	危機管理課	
⑦	2191	新エネルギー等関連設備導入促進事業	環境保全課	

2 健康福祉都市の創造

①	1830	子ども医療費助成事業	市民課
②	7030	(国保)医療費適正化特別対策事業	市民課
	2041	健康増進事業	健康増進課
③	8150	(介保)認知症総合支援事業	長寿介護課
④	6212	巡回相談員事業	福祉課

3 生涯教育都市の創造

①	4105	適応指導教室事業	学校教育課
②	4840	人権教育団体育成事業	社会教育課
③	4720	公民館活動事業(3地区)	社会教育課
④	5050	社会体育団体育成事業	社会教育課
⑤	6900	(都市文化)都市総合文化施設運営事業	都市住宅課
	4630	文化財保護事業	社会教育課

4 産業新興都市の創造

①	2490	鳥獣害防止対策推進事業	農林水産課
	2905	鳥獣駆除対策事業	農林水産課
②	2820	中山森林公園管理事業	農林水産課
③	3195	下三谷工業団地造成事業	経済雇用戦略課
④	3290	クラフトの里管理運営事業	経済雇用戦略課
⑤	491	地域ブランド力強化事業	経済雇用戦略課

5 参画協働推進都市の創造

①	233	移住・定住推進事業	未来づくり戦略室	H29外部
②	250	女性政策事業	総務課	H29外部
③	251	ふるさと納税事業	総務課	H29外部
	10	議会運営事業	議会事務局	

所属課別外部評価対象事業数

所属部	所属課	対象事業数
総務部	総務課	2
	危機管理課	1
市民福祉部	福祉課	1
	長寿介護課	1
	健康増進課	1
	市民課	3
産業建設部	農林水産課	3
	都市住宅課	3
	土木管理課	1
	経済雇用戦略課	3
	環境保全課	1
	下水道課	1
教育委員会事務局	学校教育課	1
	社会教育課	4
/	未来づくり戦略室	1
	水道課	1
	議会事務局	1
合計		29

平成29年度 施策評価シート

基本情報

基本目標	1 快適空間都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	① 住みやすい都市空間づくり	
所属部(二次判定者)	総務部、産業建設部	
所属課	税務課、都市住宅課	
基本方針	まちの顔である中心市街地を再生させるために、良好な地域コミュニティを保ちながら、あらゆる世代の人が快適に暮らし続けられるコンパクトなまちづくりを目指します。公園施設の計画的な更新や改修、新たな広場の整備等により、多様でゆとりのある環境づくりを推進します。	

取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
市街化区域人口	人	15329	15310	15732								15636
中心商店街におけるイベント事業数	事業	5	7									10
中心商店街の一日当りの通行者数	人	1400	1400									2000
中心市街地へのポケットパーク整備件数	件	0	0	1								2
市民のふれあい広場整備事業による整備件数	件	4	9	11								30
												0
												0
												0

成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
市街化区域人口	-			
中心商店街におけるイベント事業数	-			
中心商店街の一日当りの通行者数	-			
中心市街地へのポケットパーク整備件数	-			
市民のふれあい広場整備事業による整備件数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
 C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
9705			[620](市民税・諸税)賦課事務	評価	税務課	22,619	20,530	継続	S	A	A
621		○	市税徴収事務	評価	税務課	6,869	6,485	継続	S	B	A
3745		○	車両基地・貨物駅周辺整備対策事業	評価	都市住宅課	10,843	37,164	継続	A	A	A
3725			都市計画推進事業	評価	都市住宅課	1,966	2,904	継続	A	A	A
3730			都市計画総務一般事務	評価	都市住宅課	434	2,382	継続	-	-	-
3750			公園管理事業	評価	都市住宅課	41,647	33,571	重点化	A	A	B
3756			しおさい公園管理運営事業	評価	都市住宅課	70,237	60,236	重点化	A	A	A
3757			ふたみ潮風ふれあい公園管理運営事業	評価	都市住宅課	16,231	17,172	重点化	A	A	A
3758			しもなだ運動公園管理運営事業	評価	都市住宅課	5,369	4,842	重点化	A	A	A
3759			県施設公園管理運営事業	評価	都市住宅課	13,922	10,951	継続	A	B	B
3735	◎	◎	都市再生整備計画事業	評価	都市住宅課	217,100	31,340	継続	A	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	1 快適空間都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	② 人に優しい道路・交通体系づくり	
所属部(二次判定者)	産業建設部	
所属課	経済雇用戦略課、土木管理課	
基本方針	更なる道路交通網の整備、公共交通ネットワークの確立を図り、市民生活そして物流活動の充実・向上のため、各地域の土地利用状況を考慮した道路・交通環境の整備を推進します。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
国道未整備箇所	箇所	4	0	0								1
県道未整備箇所	箇所	12	0									4
市道未整備箇所	箇所	9	0									1
市内スマートインターチェンジ設置箇所	箇所	0	0									1
デマンドタクシー利用者数	人	8000	7664									8500
デマンドタクシー台数	台	4	4									8
コミュニティバス利用者数	人	7000	8204									9000
コミュニティバス台数	台	2	2									6

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
国道未整備箇所	-			
県道未整備箇所	-			
市道未整備箇所	-			
市内スマートインターチェンジ設置箇所	-			
デマンドタクシー利用者数	-			
デマンドタクシー台数	-			
コミュニティバス利用者数	-			
コミュニティバス台数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
3380			地籍情報管理事業	評価	土木管理課	6,961	236	継続	A	A	B
3390			法定外公共物管理事業	評価	土木管理課	3,525	4,622	継続	A	A	B
3400			土木総務一般事務	評価	土木管理課	17,664	15,955	継続	-	-	-
3470			道路維持修繕事業	評価	土木管理課	40,327	108,415	重点化	A	A	B
3530			市単独舗装新設改良事業	評価	土木管理課	2,400	27,396	重点化	A	A	B
3581		◎	スマートIC整備事業	評価	土木管理課	270,680	137,808	重点化	A	A	B
3480			街路樹等管理事業	評価	土木管理課	1,911	1,181	継続	A	A	B
3520			市単独道路改良事業	評価	土木管理課	20,000	16,643	重点化	A	A	A
3580			橋梁維持事業	評価	土木管理課	26,527	67,165	重点化	A	A	B
3582			橋梁新設改良事業	評価	土木管理課	65,728	6,986	重点化	A	A	B
5285			単独災害復旧事業	評価	土木管理課	38,090	2,052	継続	A	B	A
514	◎	○	地域公共交通システム構築事業	評価	経済雇用戦略課	58,681	60,651	継続	A	A	B

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	1 快適空間都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	③ 情報化社会に対応した基盤づくり	
所属部(二次判定者)	総務部、市民福祉部	
所属課	総務課、市民課	
基本方針	あらゆる世代が的確な情報を素早く入手できる環境を構築するとともに、ICT(情報通信技術)を有効に活用し、市民生活や行政サービスの利便性が向上するよう更なる環境整備を目指します。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
ホームページ訪問者数(月間)	人	43000	33000									80000
プッシュ型ユーザ登録者数	人	約110	420									約2,000
公共無線LANの整備箇所	箇所	0	0									2
各種証明書のコンビニ交付	-	未実施	実施									実施
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
ホームページ訪問者数(月間)	-			
プッシュ型ユーザ登録者数	-			
公共無線LANの整備箇所	-			
各種証明書のコンビニ交付	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合評価	妥当性	効率性	有効性
410	◎	○	情報化推進事業	評価	総務課	50,257	53,385	継続	S	S	A
650			戸籍住民基本台帳一般事務	評価	市民課	23,848	23,665	継続	A	B	B
651		◎	マイナンバー事務	評価	市民課	6,129	5,020	継続	A	A	B

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	1 快適空間都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	④ 安らぎのある住環境づくり	
所属部(二次判定者)	産業建設部	
所属課	都市住宅課、土木管理課	
基本方針	木造住宅の耐震化、空き家・廃屋の適切な取り壊し等を進めながら、安全・安心な住環境の整備に努めるとともに、「伊予市営住宅ストック総合活用計画、長寿命化計画」に基づき、長期的な公営住宅の活用を目指します。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
木造住宅耐震診断補助事業年間受付件数	戸	20	31	35								25
木造住宅耐震改修補助事業年間受付件数	戸	7	7	10								10
住宅家賃現年徴収率	%	95.5	95.7									95
駐車場現年徴収率	%	94.6	95.9									95
空き家・廃屋の取り壊し件数	件	0	0									3
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
木造住宅耐震診断補助事業年間受付件数	-			
木造住宅耐震改修補助事業年間受付件数	-			
住宅家賃現年徴収率	-			
駐車場現年徴収率	-			
空き家・廃屋の取り壊し件数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合評価	妥当性	効率性	有効性
3810		◎	市営住宅管理事業	評価	都市住宅課	48,982	31,895	継続	A	B	A
3830	◎		一般住宅事業	評価	都市住宅課	20,923	7,832	継続	A	A	A
3411		○	集落・避難路保全斜面地震対策事業	評価	土木管理課	10,572	8,730	継続	A	A	B

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	1 快適空間都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	⑤ 潤いのある水環境づくり	
所属部(二次判定者)	産業建設部、副市長	
所属課	下水道課、環境保全課、水道課、土木管理課	
基本方針	【水道】節水型のまちづくりに取り組むとともに、新たな水源開発等の検討を行っていきます。 【下水道】社会情勢や財政事情を勘案し、地域の実情に応じた下水道事業や浄化槽整備事業等を実施することにより、さらに快適な水環境の創造を目指します。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
基幹管路耐震化率	%	14.2	14.2									45
水道普及率	%	91	91.5									94
雨水ポンプ場の更新率	%	5.9	20									96.5
												0
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
基幹管路耐震化率	-			
水道普及率	-			
雨水ポンプ場の更新率	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
3631			河川維持事業	評価	土木管理課	1,300	1,686	継続	A	B	B
3590		○	ポンプ場管理事業	評価	土木管理課	3,757	3,706	継続	A	A	B
3600			樋門管理事業	評価	土木管理課	1,084	987	継続	A	A	A
2368		○	節水等推進事業	評価	環境保全課	270	100	継続	B	B	B
5482			浄化槽設置整備事業	評価	下水道課	46,575	29,084	継続	A	A	B
8811	◎		(浄化)施設維持管理事業	評価	下水道課	30,926	18,091	継続	B	B	C
8800			(浄化)一般管理事業	評価	下水道課	622	437	継続	-	-	-
8815			(浄化)起債償還元金	評価	下水道課	3,356	3,198	継続	-	-	-
8820			(浄化)起債償還利子	評価	下水道課	1,131	1,174	継続	-	-	-
8825			(浄化)事業予備費	評価	下水道課	50	0	継続	-	-	-
9000			(集排)大平地区施設管理事業	評価	下水道課	35,434	27,347	継続	B	A	B
9605			(特定公下)維持管理事業	評価	下水道課	30,194	20,940	継続	A	A	B
9406			(公下)汚水施設管理事業	評価	下水道課	153,504	166,746	継続	A	A	A
9407	◎		(公下)雨水施設管理事業	評価	下水道課	31,409	18,690	重点化	A	A	A
9408			(公下)下水放流事業	評価	下水道課	1,703	1,703	継続	B	B	B
9414			(公下)社会資本整備総合交付金事業	評価	下水道課	154,300	128,364	継続	A	B	B
9419		◎	(公下)防災・安全交付金事業	評価	下水道課	215,141	242,437	継続	A	A	A
2350			簡易水道運営事業	評価	水道課	64,964	139,435	継続	A	B	B
9902			(水道)水道メーター改造事業	評価	水道課	0	1,627	継続	A	B	A
9906			(水道)検定満期メーター取替事業	評価	水道課	0	7,658	継続	S	A	A
2375		○	飲用井戸整備事業	評価	水道課	1,000	0	継続	B	B	B
9904		◎	(水道)漏水調査事業	評価	水道課	11,811	10,584	継続	S	A	A
2367			飲料水供給施設事業	評価	水道課	3,144	2,165	継続	A	B	B
9916			(水道)道路改良関連事業	評価	水道課	0	20,270	継続	A	A	A
9905			(水道)給配水装置点検等事業	評価	水道課	2,105	1,868	継続	A	A	A
8300			(簡水)一般管理事業	評価	水道課	30,970	2,201	継続	A	B	B
8600			(飲供)一般管理事業	評価	水道課	77	32	継続	A	B	B
8605			(飲供)維持管理事業	評価	水道課	3,164	2,395	継続	A	B	B
8310			(簡水)維持管理事業	評価	水道課	21,905	29,039	継続	A	A	B
9907			(水道)配・給水管等漏水修理事業	評価	水道課	10,660	8,881	重点化	A	A	A
9939			(水道)水のたいせつ啓発事業	評価	水道課	267	118	継続	B	B	B
8370			(簡水)上灘地区簡易水道統合整備事業	評価	水道課	108,600	451,030	継続	S	A	A
9901			(水道)水源地管理事業	評価	水道課	75,236	68,073	継続	A	B	B
9914			(水道)老朽管更新事業	評価	水道課	5,350	5,999	継続	A	A	B
9915			(水道)公共下水道関連事業	評価	水道課	0	17,914	継続	A	A	A
9917			(水道)単独事業	評価	水道課	13,100	17,182	継続	A	B	B
9903			(水道)配水地等清掃事業	評価	水道課	689	489	継続	A	B	B
2380			上水道運営事業	評価	水道課	29,602	-	新規	-	-	-
9908			(水道)水道料金収納徴収事業	評価	水道課	36,611	33,976	継続	A	B	A
9909			(水道)電算委託事業	評価	水道課	4,336	6,934	継続	A	A	A
9911			(水道)企業債支払利息	評価	水道課	79,799	76,604	継続	-	-	-
9919			(水道)企業債元金償還金	評価	水道課	247,747	206,585	継続	-	-	-
9910			(水道)水道メーター検針委託事業	評価	水道課	5,581	5,299	継続	A	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	1 快適空間都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	⑥ 安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくり	
所属部(二次判定者)	総務部、産業建設部	
所属課	危機管理課、農林水産課、土木管理課	
基本方針	市民の安全・安心の確保のため、防災体制の整備や資機材等の充実を図りながら、市民一人ひとりが「自分たちのまちは自分たちで守る」という防災意識を高め、災害に強いまちづくりに努めていきます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
自主防災組織防災訓練参加率	%	58	68									100
消防団詰所の整備棟数	棟	10	12									25
消防団車両の整備台数	台	14	15									30
防災倉庫の整備数	棟	0	0									1
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
自主防災組織防災訓練参加率	-			
消防団詰所の整備棟数	-			
消防団車両の整備台数	-			
防災倉庫の整備数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
300			交通安全施設整備事業	評価	危機管理課	8,195	9,883	継続	A	A	A
310			交通指導員設置事業	評価	危機管理課	1,923	1,596	継続	A	A	A
320			伊予交通安全協会交通指導員設置事業	評価	危機管理課	4,576	4,615	継続	S	A	A
330			交通安全推進事業	評価	危機管理課	1,612	1,425	継続	A	A	A
477			国民保護協議会事業	評価	危機管理課	88	8	継続	S	B	A
560			防犯対策事業	評価	危機管理課	7,796	7,776	継続	A	A	B
570			安全安心まちづくり支援事業	評価	危機管理課	100	67	継続	A	B	A
440			防災会議事業	評価	危機管理課	184	38	継続	S	A	A
460			防災行政無線等管理事業	評価	危機管理課	24,060	33,974	継続	A	A	A
480			防災一般事務	評価	危機管理課	994	1,611	継続	-	-	-
484			防災対策事業	評価	危機管理課	278	6,704	継続	S	B	A
486		◎	避難行動要支援者支援事業	評価	危機管理課	1,822	-	新規	-	-	-
481			防災訓練事業	評価	危機管理課	854	738	継続	S	A	A
482			自主防災組織等育成事業	評価	危機管理課	2,108	1,434	継続	S	A	A
483	◎		備蓄物資等整備事業	評価	危機管理課	25,440	2,350	継続	S	A	A
4030			水防業務推進事業	評価	危機管理課	893	322	継続	S	A	A
3900			一部事務組合負担金	評価	危機管理課	715,280	716,353	継続	-	-	-
3910			消防団人件費支給事務	評価	危機管理課	22,341	22,267	継続	A	A	A
3921			愛媛県市町総合事務組合負担金事務	評価	危機管理課	18,870	18,870	継続	-	-	-
3930			消防団員手当支給事務	評価	危機管理課	23,006	1,846	継続	S	A	A
3940			消防団設備事業	評価	危機管理課	14,961	16,556	継続	S	A	A
3950			消防関係団体育成事業	評価	危機管理課	720	720	継続	B	B	B
3960			消防団運営事業	評価	危機管理課	10,384	4,679	継続	A	A	A
3970			消防団施設事業	評価	危機管理課	31,892	45,608	継続	A	A	A
3980			防火水槽事業	評価	危機管理課	2,881	1,153	継続	A	A	A
4020			出動手当支給事務	評価	危機管理課	1,243	244	継続	A	A	A
2793			県営地すべり対策事業負担金	評価	農林水産課	420	518	継続	A	A	A
2743		○	県営ため池等整備事業	評価	農林水産課	9,027	6,757	重点化	A	A	A
3071			漁港施設機能強化事業	評価	農林水産課	24,114	-	新規	-	-	-
5280		○	道路補助災害復旧事業	評価	土木管理課	3,500	12,996	継続	A	A	A
5295			河川災害復旧事業	評価	土木管理課	5,700	-	新規	-	-	-

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	1 快適空間都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	⑦ 循環型社会構築に向けた環境づくり	
所属部(二次判定者)	産業建設部	
所属課	環境保全課	
基本方針	現在の素晴らしい環境を次世代にも引き継げるよう、様々な施策や事業を実施し、市民・行政・事業者が一体となった持続可能な循環型社会の構築を目指します。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
ゴミ回収量	t	9531	9874									8578
ごみ循環利用率	%	18	18									25
環境調査箇所数	箇所	27	26									37
新エネルギー関係事業実施件数	基	324	384									450
ボランティア清掃回数	回	80	69									100
環境学習参加人数	人	10	83									30
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
ゴミ回収量	-			
ごみ循環利用率	-			
環境調査箇所数	-			
新エネルギー関係事業実施件数	-			
ボランティア清掃回数	-			
環境学習参加人数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
2160			防疫等対策事業	評価	環境保全課	127	122	継続	A	B	B
2290			清掃総務一般事務	評価	環境保全課	4,456	4,113	継続	-	-	-
2300			ごみ処理施設組合事業	評価	環境保全課	205,992	217,341	継続	-	-	-
2175			狂犬病予防等事業	評価	環境保全課	1,059	1,201	継続	B	B	B
2260	◎		ごみ処理事業	評価	環境保全課	370,605	323,625	継続	A	A	A
2185			生活環境保全事業	評価	環境保全課	3,047	2,571	継続	B	B	B
2191		◎	新エネルギー等関連設備導入促進事業	評価	環境保全課	6,000	8,663	継続	B	B	B
2210			環境保全対策事業	評価	環境保全課	2,712	785	継続	A	A	A
2270	◎		ごみ減量推進事業	評価	環境保全課	1,869	1,354	継続	B	B	C

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	2 健康福祉都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	① 次代を担う子供たちの育成支援	
所属部(二次判定者)	市民福祉部、教育委員会事務局	
所属課	子育て支援課、市民課、社会教育課	
基本方針	地域の中で安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境の整備に努め、本市の将来を担う子どもたちの育成を支援します。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
病児・病後児保育事業利用回数	回	240	685									400
延長保育事業登録者数	人	80	35									90
認定こども園設置数	園	0	0									3
子育て支援センター利用回数	回	10393	7073									12000
放課後児童健全育成事業登録者数	人	412	384									440
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
病児・病後児保育事業利用回数	-			
延長保育事業登録者数	-			
認定こども園設置数	-			
子育て支援センター利用回数	-			
放課後児童健全育成事業登録者数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
1810			ひとり親家庭医療費助成事業	評価	市民課	40,500	34,633	継続	A	A	A
1830		◎	子ども医療費助成事業	評価	市民課	107,690	88,997	継続	A	A	A
6260			婚活事業	評価	子育て支援課	528	437	継続	A	A	A
1500			放課後児童健全育成事業	評価	子育て支援課	73,763	60,459	継続	A	A	B
1520		○	病児・病後児保育事業	評価	子育て支援課	19,291	10,158	継続	S	A	A
1530			児童扶養手当給付事業	評価	子育て支援課	172,112	163,616	継続	A	B	A
1550	◎		子ども総合センター事業	評価	子育て支援課	19,497	14,174	継続	A	A	A
1560			児童福祉一般事務	評価	子育て支援課	2,399	2,231	継続	-	-	-
1770			母子父子自立支援事業	評価	子育て支援課	3,099	1,260	継続	A	A	A
1510			子育て支援ホームヘルプサービス事業	評価	子育て支援課	350	316	休廃止	C	C	C
1540	◎		地域組織活動育成事業	評価	子育て支援課	680	812	継続	C	C	C
1541			こんにちは赤ちゃん事業	評価	子育て支援課	106	538	継続	A	A	A
1555			助産施設入所事業	評価	子育て支援課	433	0	継続	A	A	A
1561			子ども・子育て支援事業	評価	子育て支援課	8,120	2,885	継続	A	A	A
1590		○	子育て支援センター事業	評価	子育て支援課	12,622	6,130	継続	A	A	A
1591			ファミリーサポートセンター事業	評価	子育て支援課	6,147	580	継続	A	A	A
1750			私立児童運営事業	評価	子育て支援課	4,986	176,504	継続	A	A	A
1850			児童館運営事業	評価	子育て支援課	10,941	10,634	継続	A	A	A
1855			児童センター運営事業	評価	子育て支援課	23,392	22,516	継続	A	A	B
1570			児童手当給付事業	評価	子育て支援課	565,090	566,770	継続	B	B	B
1620			おおひら保育所運営事業	評価	子育て支援課	35,751	20,256	継続	B	B	B
1630			なかむら保育所運営事業	評価	子育て支援課	52,651	32,441	継続	B	B	B
1640			みどり保育所運営事業	評価	子育て支援課	36,714	23,008	継続	B	B	B
1650			ぐんちゅう保育所運営事業	評価	子育て支援課	155,131	58,960	継続	B	B	B
1670			とりのき保育所運営事業	評価	子育て支援課	99,291	54,075	継続	B	B	B
1680			うえの保育所運営事業	評価	子育て支援課	73,105	38,200	継続	B	B	B
1690			中山保育所運営事業	評価	子育て支援課	39,678	15,963	継続	B	B	B
1710			上灘保育所運営事業	評価	子育て支援課	52,737	24,097	継続	B	B	B
1720			下灘保育所運営事業	評価	子育て支援課	43,620	12,812	継続	B	B	B
1730			保育所一般事務	評価	子育て支援課	4,713	4,286	継続	A	A	A
1760			施設型給付・地域型保育給付事業	評価	子育て支援課	296,789	247,770	継続	A	A	A
4701			放課後子ども教室運営事業	評価	社会教育課	1,180	1,058	継続	A	A	A
4704			家庭教育・子育てサポート事業	評価	社会教育課	912	778	継続	A	A	A
4680			青少年問題協議会運営事業	評価	社会教育課	114	0	継続	A	B	B
4690		○	青少年センター運営事業	評価	社会教育課	3,025	2,637	継続	A	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

基本情報		市民満足度調査結果  本年度は未実施
基本目標	2 健康福祉都市の創造	
施策	② 生涯にわたる健康づくり	
所属部(二次判定者)	市民福祉部、総務部	
所属課	健康増進課、市民課、税務課	
基本方針	医療費の適正化に努め、各種医療保険制度を持続的・安定的に運営するとともに、初期診療から高度・救急・在宅医療まで安心して保健・医療サービスを受けることのできる環境整備、健康に対する意識の高揚に取り組み、市民の健康寿命の延伸を図ります。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
医療費助成受給者数	人	3877	6753									6061
ジェネリック医薬品への切替率	%	53	66									80
松山急患センターにおける伊予市民の受診割合	%	4.73	4.09									4.5
特定健診受診率	%	26.4	25.6									60
地元食材を積極的に購入したい人の割合	%	50	38.3									80
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
医療費助成受給者数	-			
ジェネリック医薬品への切替率	-			
松山急患センターにおける伊予市民の受診割合	-			
特定健診受診率	-			
地元食材を積極的に購入したい人の割合	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
 C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
7010			(国保)賦課事務	評価	税務課	1,255	1,165	継続	S	A	A
7011		○	(国保)国保税徴収事務	評価	税務課	1,180	1,124	継続	S	B	A
1110			重度心身障害者医療費助成事業	評価	市民課	161,000	157,883	継続	A	A	A
7805			(後期高齢)徴収事務	評価	市民課	1,153	952	継続	A	A	A
7020			(国保)運営協議会事業	評価	市民課	322	175	継続	A	A	A
7025			(国保)趣旨普及事業	評価	市民課	95	23	継続	A	B	B
7030		◎	(国保)医療費適正化特別対策事業	評価	市民課	5,498	8,473	継続	A	A	A
7065			(国保)退職被保険者等高額療養費支給事業	評価	市民課	15,000	19,037	継続	-	-	-
7415			(国保)歯科診療所研究研修事業	評価	市民課	216	120	継続	B	A	B
7440			(国保)歯科診療所医療機械器具購入事業	評価	市民課	1,373	380	継続	A	A	B
7445			(国保)歯科診療所医療用消耗機材購入事業	評価	市民課	1,200	1,363	継続	A	A	B
7455			(国保)歯科診療所医療用材料技工作業	評価	市民課	4,500	4,501	継続	A	A	B
7460			(国保)歯科診療所医薬品衛生材料購入事業	評価	市民課	540	329	継続	B	B	B
2000			健康づくり計画策定事業	評価	健康増進課	901	-	新規	-	-	-
2030			保健衛生総務一般事務	評価	健康増進課	5,399	-	新規	-	-	-
2041		◎	健康増進事業	評価	健康増進課	36,859	37,937	継続	A	A	A
2005			救急医療対策事業	評価	健康増進課	20,001	19,845	継続	S	A	A
2120			伊予保健センター管理運営事業	評価	健康増進課	11,422	11,065	継続	S	A	A
2140		◎	双海保健センター管理運営事業	評価	健康増進課	2,555	3,536	継続	A	A	B
1990			精神保健事業	評価	健康増進課	450	384	継続	A	B	A
2080			食育推進事業	評価	健康増進課	699	933	継続	A	A	A
2245			歯科保健センター運営事業	評価	健康増進課	1,426	1,084	継続	A	A	A
7134		◎	(国保)特定健康診査等事業	評価	健康増進課	25,642	20,145	継続	S	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	2 健康福祉都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	③ 健やかで生きがいの持てる 高齢者福祉の実践	
所属部(二次判定者)	市民福祉部	
所属課	長寿介護課	
基本方針	要支援・要介護認定者への適切なサービス提供はもとより、誰もが住み慣れたまちで、要介護状態にできるだけならないよう、健康で生きがいを持って生活できる「やすらぎとぬくもり」のある長寿幸福社会の実現を目指します。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
介護予防教室等への参加者数	人	1900	843									2200
地域ケア会議の開催数	回	0	0									3
認知症サポーター数	人	2000	1623									5000
小規模多機能型居宅介護サービス受給者数	人	260	396									1040
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
介護予防教室等への参加者数	-			
地域ケア会議の開催数	-			
認知症サポーター数	-			
小規模多機能型居宅介護サービス受給者数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
1270			敬老事業	評価	長寿介護課	16,256	13,543	継続	B	B	B
1290			養護老人ホーム入所措置事業	評価	長寿介護課	95,586	87,990	継続	B	B	B
1300			シルバー人材センター事業	評価	長寿介護課	8,900	8,900	継続	A	A	B
1310			老人クラブ育成事業	評価	長寿介護課	5,024	4,905	継続	B	B	B
9718			[1330]緊急通報体制等整備事業	評価	長寿介護課	0	8,549	継続	B	B	B
9766			[8130](介保)高齢者配食サービス事業	評価	長寿介護課	0	4,525	継続	B	B	B
9807			[8130](介保)在宅高齢者家族介護手当支給事業	評価	長寿介護課	0	905	継続	B	B	B
9715			[1330]高齢者家庭相談員設置事業	評価	長寿介護課	5,165	5,194	継続	B	B	B
9716			[1330]高齢者心配ごと相談事業	評価	長寿介護課	587	770	継続	B	B	B
9717			[1330]ふれあいいいききサロン事業	評価	長寿介護課	3,113	3,141	継続	A	A	B
1361			老人憩の家運営事業	評価	長寿介護課	6,640	7,957	継続	B	B	B
1362			ふれあいプラザ運営事業	評価	長寿介護課	3,121	3,904	継続	B	B	B
1363			デイサービスセンター運営事業	評価	長寿介護課	227	1,705	継続	B	B	B
1364			三世代交流拠点施設運営事業	評価	長寿介護課	8,852	8,127	継続	B	B	B
1400			高齢者共同住居運営事業	評価	長寿介護課	3,187	3,063	継続	B	B	B
9770		○	[8130](介保)成年後見制度利用支援事業	評価	長寿介護課	1,113	38	継続	B	B	B
1450			低所得者対策事業	評価	長寿介護課	1	0	継続	B	B	B
1460			高額介護サービス費貸付事業	評価	長寿介護課	120	0	継続	B	B	B
1470			介護保険特別会計繰出金	評価	長寿介護課	597,397	580,418	継続	-	-	-
1471			介護保険特別会計繰出金(サービス勘定)	評価	長寿介護課	4,422	5,622	継続	-	-	-
8000			(介保)一般管理事務	評価	長寿介護課	86,678	36,131	継続	B	B	B
8010		◎	(介保)認定審査会事業	評価	長寿介護課	18,635	17,879	継続	A	A	B
8020			(介保)介護サービス等給付事業	評価	長寿介護課	3,306,480	3,270,198	継続	-	-	-
8040			(介保)審査支払手数料事務(保険給付)	評価	長寿介護課	4,200	4,430	継続	-	-	-
8045			(介保)高額介護サービス費給付事業	評価	長寿介護課	77,500	78,855	継続	-	-	-
8048			(介保)特定入所者介護サービス費給付事業	評価	長寿介護課	145,000	139,438	継続	-	-	-
8036			(介保)介護予防サービス等給付事業	評価	長寿介護課	112,920	226,147	継続	-	-	-
8037			(介保)高額医療合算介護サービス等給付事業	評価	長寿介護課	15,300	13,807	継続	-	-	-
9801			[8130](介保)住宅改修支援事業	評価	長寿介護課	0	14	継続	A	B	B
8055			(介保)基金積立金	評価	長寿介護課	22,243	35,565	継続	-	-	-
8005		○	(介保)賦課徴収事務	評価	長寿介護課	2,593	2,088	継続	S	B	A
8095			(介保)認定事務	評価	長寿介護課	31,510	28,798	継続	A	A	B
8200			(介サービス)一般管理事務	評価	長寿介護課	12,223	20,347	継続	-	-	-
8210			(介サービス)介護予防サービス計画事業	評価	長寿介護課	5,520	10,655	継続	B	B	B
8215			(介サービス)事業予備費	評価	長寿介護課	300	0	継続	-	-	-
8160			(介保)第1号訪問事業	評価	長寿介護課	38,775	-	新規	-	-	-
8165			(介保)第1号通所事業	評価	長寿介護課	98,560	-	新規	-	-	-
8166			(介保)高額介護予防サービス事業	評価	長寿介護課	200	-	新規	-	-	-
8111			(介保)介護予防ケアマネジメント事業	評価	長寿介護課	39,310	-	新規	-	-	-
8170			(介保)一般介護予防事業	評価	長寿介護課	7,276	-	新規	-	-	-
8115			(介保)総合相談事業	評価	長寿介護課	7,794	7,327	継続	A	A	B
8120			(介保)権利擁護事業	評価	長寿介護課	122	61	継続	A	A	B
8125			(介保)包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	評価	長寿介護課	8,907	35	継続	A	B	B
9767			[8130](介保)家族介護教室実施事業	評価	長寿介護課	0	630	継続	B	B	B
8140			(介保)在宅医療・介護連携推進事業	評価	長寿介護課	17	-	新規	-	-	-
8145			(介保)生活支援体制整備事業	評価	長寿介護課	132	-	新規	-	-	-
8150		◎	(介保)認知症総合支援事業	評価	長寿介護課	559	-	新規	-	-	-
8175			(介保)審査支払手数料事務(地域支援)	評価	長寿介護課	502	-	新規	-	-	-

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	2 健康福祉都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	④ 心の通った社会福祉の推進	
所属部(二次判定者)	市民福祉部	
所属課	福祉課	
基本方針	誰もが安心して自分らしく暮らしながら、相互に支え合う思いやりのある「まち」となるよう、市民・事業者・行政の協働のもと、地域福祉の新しい体制を構築します。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
地域福祉活動(サロン等)実施箇所数	箇所	1	4									3
地域福祉活動(サロン等)参加者数	人	1000	1500									1500
ボランティア団体会員数	人	900	721									1000
ボランティア(個人)登録者数	人	50	38									60
ボランティア・チャレンジ参加者	人	750	789									1000
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
地域福祉活動(サロン等)実施箇所数	-			
地域福祉活動(サロン等)参加者数	-			
ボランティア団体会員数	-			
ボランティア(個人)登録者数	-			
ボランティア・チャレンジ参加者	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
830			民生児童委員事業	評価	福祉課	18,696	15,898	継続	A	A	A
840			社会福祉協議会事業	評価	福祉課	37,043	41,290	継続	A	A	B
850			保護司会事業	評価	福祉課	1,047	1,064	継続	A	B	B
860			人権擁護委員事業	評価	福祉課	742	696	継続	A	A	A
870			更生保護事業	評価	福祉課	337	341	継続	A	B	B
880			行旅人処置事業	評価	福祉課	524	8	継続	-	-	-
890			遺族会戦没者等援護事業	評価	福祉課	1,821	2,136	継続	A	B	B
891	◎		ボランティアセンター運営事業	評価	福祉課	3,734	2,890	継続	A	A	B
893		○	地域福祉計画事業	評価	福祉課	1,245	559	継続	A	B	B
900			社会福祉一般事務	評価	福祉課	810	545	継続	-	-	-
1160			人権対策事業	評価	福祉課	6,879	6,604	継続	A	B	B
1190			隣保館管理運営事業	評価	福祉課	12,882	12,116	継続	A	A	B
1880			生活保護適正実施事業	評価	福祉課	953	775	継続	A	B	B
1885			被保護者就労支援事業	評価	福祉課	2,116	2,110	継続	A	B	A
3890			住宅新築資金等償還推進事業	評価	福祉課	34	37	継続	B	B	B
894			生活困窮者自立支援事業	評価	福祉課	8,503	7,217	継続	A	B	B
6250			臨時福祉給付金事業	評価	福祉課	0	205,083	休廃止	-	-	-
6010			障害者団体育成事業	評価	福祉課	305	305	継続	A	B	A
6030			障害者(児)タクシー利用助成事業	評価	福祉課	4,723	4,394	継続	B	B	B
6035			難聴児補聴器購入助成事業	評価	福祉課	575	455	継続	A	A	A
6060			障害者福祉一般事務	評価	福祉課	842	1,296	継続	B	B	B
6061			障害者福祉計画事業	評価	福祉課	3,570	65	継続	B	B	B
6110			相談支援事業	評価	福祉課	14,736	14,735	継続	A	A	A
6120			障害者自立支援協議会運営事業	評価	福祉課	104	54	継続	A	B	B
6140			地域活動支援センター運営事業	評価	福祉課	7,205	7,105	継続	A	A	A
6195			障害者地域づくり推進事業	評価	福祉課	228	228	継続	A	A	B
6212		◎	巡回相談員事業	評価	福祉課	2,452	2,017	継続	A	A	B
6031			福祉有償運送事業	評価	福祉課	81	-	新規	-	-	-
6070			介護給付費等支給事業	評価	福祉課	720,939	714,312	継続	-	-	-
6090			補装具費支給事業	評価	福祉課	6,558	7,370	継続	-	-	-
6100			障害支援区分判定等事業	評価	福祉課	5,830	4,283	継続	A	A	A
6235			障害児通所給付事業	評価	福祉課	90,439	84,340	継続	A	A	B
6105			成年後見制度利用支援事業	評価	福祉課	205	14	継続	B	B	B
6130			意思疎通支援事業	評価	福祉課	895	501	継続	A	B	B
6150			移動支援事業	評価	福祉課	3,600	3,433	継続	-	-	-
6160			日常生活用具費支給事業	評価	福祉課	10,000	8,997	継続	-	-	-
6170			日中一時支援事業	評価	福祉課	1,800	1,583	継続	A	B	B
6190	◎		自動車改造・免許取得助成事業	評価	福祉課	300	200	継続	B	A	B
6210			声の広報発行事業	評価	福祉課	100	100	継続	A	B	B
1870			生活保護事務	評価	福祉課	3,866	2,996	継続	A	A	A
1890			生活扶助事業	評価	福祉課	590,018	552,341	継続	-	-	-

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	3 生涯教育都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	① 学校教育環境の整備・充実	
所属部(二次判定者)	教育委員会事務局	
所属課	学校給食センター、学校教育課	
基本方針	子どもたちが知徳体をバランスよく身につけるとともに、地域を愛し、ふるさとを大切にする心を育てていくことに精力的に取り組んでいきます。さらには、子どもたちが安心して生活できる教育環境整備にも努めていきます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
地域行事に参加している小学6年生の割合	%	79.9	83.7									85
地域行事に参加している中学3年生の割合	%	75.4	75.8									80
1日当たり1時間以上の家庭学習をしている小学6年生	%	70	72.3									75
1日当たり1時間以上の家庭学習をしている中学3年生	%	68.6	70.2									75
給食における地産地消率	%	18	12.7									30
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
地域行事に参加している小学6年生の割合	-			
地域行事に参加している中学3年生の割合	-			
1日当たり1時間以上の家庭学習をしている小学6年生の	-			
1日当たり1時間以上の家庭学習をしている中学3年生の	-			
給食における地産地消率	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
4050			教育委員会運営事業	評価	学校教育課	2,849	2,701	継続	S	A	A
4090			通学バス運行事業	評価	学校教育課	41,492	34,454	継続	A	A	A
4100			教育委員会事務局一般事務	評価	学校教育課	5,163	7,982	継続	-	-	-
4104			教育補助事業	評価	学校教育課	1,164	1,267	継続	A	A	A
4105		◎	適応指導教室事業	評価	学校教育課	6,451	6,052	継続	S	S	A
4106			特別支援教育事業	評価	学校教育課	13,089	12,618	継続	S	A	A
4110	◎		ALT派遣事業	評価	学校教育課	22,026	20,596	継続	A	A	A
4170			教員住宅管理運営事業	評価	学校教育課	680	357	継続	B	B	B
4250			小学校運営事業	評価	学校教育課	132,185	111,382	継続	S	A	A
4290			小学校パソコン教室運営事業	評価	学校教育課	35,693	31,322	継続	A	A	B
4310			小学校児童扶助事業	評価	学校教育課	15,685	11,928	継続	A	A	A
4315			小学校教育推進事業	評価	学校教育課	16,043	14,931	継続	A	A	A
4320			小学校教育振興一般事務	評価	学校教育課	14,771	13,897	継続	-	-	-
4321			小学校理科教育設備整備事業	評価	学校教育課	3,120	2,839	継続	A	A	A
4410			中学校運営事業	評価	学校教育課	59,465	55,253	継続	S	A	A
4450			中学校パソコン教室運営事業	評価	学校教育課	19,357	16,430	継続	A	A	B
4470			中学校生徒扶助事業	評価	学校教育課	20,575	16,613	継続	A	A	A
4475			中学校教育推進事業	評価	学校教育課	11,074	17,067	継続	A	A	A
4480			中学校教育振興一般事務	評価	学校教育課	9,911	9,231	継続	-	-	-
4481			中学校理科教育設備整備事業	評価	学校教育課	1,317	4,447	継続	A	A	A
4570			幼稚園運営事業	評価	学校教育課	36,566	32,087	継続	S	A	A
4580			就園奨励費補助事業	評価	学校教育課	6,684	14,587	継続	A	A	A
4930			児童生徒健康診断事業	評価	学校教育課	17,010	14,928	継続	A	A	A
4940			学校体育大会運営事業	評価	学校教育課	10,997	8,616	継続	A	B	B
4980			結核対策委員会事業	評価	学校教育課	120	115	継続	A	B	A
4990			保健体育総務一般事務	評価	学校教育課	19,700	17,253	継続	A	A	A
4230		○	小学校修繕事業	評価	学校教育課	32,862	19,855	継続	A	A	A
4240			小学校営繕事業	評価	学校教育課	11,783	17,102	継続	A	A	A
4338			小学校外構工事設計事業	評価	学校教育課	49,902	4,743	休廃止	A	A	B
4390			中学校修繕事業	評価	学校教育課	3,895	11,193	継続	A	A	A
4400			中学校営繕事業	評価	学校教育課	2,144	585	継続	A	A	A
4490			港南中学校改築補助事業	評価	学校教育課	5,593	1,272	休廃止	-	-	-
4497			中学校外構工事事業	評価	学校教育課	97,113	71,951	継続	A	A	B
4550			幼稚園修繕事業	評価	学校教育課	1,384	3,315	継続	A	A	A
4560			幼稚園営繕事業	評価	学校教育課	168	1,624	継続	A	A	A
5212		○	学校給食センター運営事業	評価	学校給食センター	181,962	110,579	継続	A	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	3 生涯教育都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	② 誰もが平等な社会づくり	
所属部(二次判定者)	教育委員会事務局	
所属課	社会教育課	
基本方針	人権問題に対する理解と認識を深めることにより、市民一人ひとりの人権が尊重され、誰もが安心・安全に生活できる人権と共生の社会の実現を目指していきます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値											
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	
地区別人権・同和教育懇談会参加者数	人	2007	1846										2200
													0
													0
													0
													0
													0
													0
													0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
地区別人権・同和教育懇談会参加者数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合評価	妥当性	効率性	有効性
4830	◎		人権同和教育事業	評価	社会教育課	2,713	1,985	継続	S	A	A
4840		◎	人権教育団体育成事業	評価	社会教育課	5,490	6,100	継続	A	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	3 生涯教育都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	③ 生涯にわたり学習できる環境づくり	
所属部(二次判定者)	教育委員会事務局	
所属課	社会教育課	
基本方針	市民が生涯にわたり学習活動を継続していけるよう更なる環境整備に取り組むとともに、その成果が生かされる社会づくりに努めていきます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
各種講座・教室の開催数	回	48	53									60
各種講座・教室の年間参加者数	人	9614	9932									10000
学習成果を発表する場の提供回数	回	6	6									8
図書館来館者数	人	53000	67390									150000
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
各種講座・教室の開催数	-			
各種講座・教室の年間参加者数	-			
学習成果を発表する場の提供回数	-			
図書館来館者数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
5470			生活改善センター管理運営事業	評価	社会教育課	3,406	3,292	継続	A	A	B
2810			中山林業センター管理運営事業	評価	社会教育課	882	754	継続	B	B	B
4620			社会教育指導員設置事業	評価	社会教育課	5,190	4,877	継続	A	A	B
4730			公民館修繕事業	評価	社会教育課	4,175	3,008	継続	A	A	B
4750			地区公民館運営活動助成事業	評価	社会教育課	600	600	継続	A	A	B
4760			公民館一般事務	評価	社会教育課	35,501	35,933	継続	-	-	-
9811		◎	[4720]中山地域公民館活動事業	評価	社会教育課	0	1,531	継続	A	A	B
9812		◎	[4720]双海地域公民館活動事業	評価	社会教育課	0	3,475	継続	A	A	B
9832		◎	[4720]伊予地域公民館活動事業	評価	社会教育課	0	3,876	継続	A	A	B
4880			緑風館運営事業	評価	社会教育課	1,307	819	継続	B	B	B
4890			唐川コミュニティセンター運営事業	評価	社会教育課	273	88	継続	B	B	B
5460			ふれあい館運営事業	評価	社会教育課	1,645	1,402	継続	B	B	B
4640			社会教育活動事業	評価	社会教育課	332	150	継続	A	A	B
4650			生涯学習推進事業	評価	社会教育課	3,731	4,023	継続	A	A	A
4700			社会教育総務一般事務	評価	社会教育課	1,548	1,307	継続	-	-	-
4810	◎		図書館運営事業	評価	社会教育課	26,392	24,139	継続	S	S	A
4892			図書館・文化ホール等管理運営計画策定事業	評価	社会教育課	11,099	10,742	継続	S	A	B

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

基本情報		市民満足度調査結果  本年度は未実施
基本目標	3 生涯教育都市の創造	
施策	④ 誰もが親しめるスポーツ・レクリエーションの振興	
所属部(二次判定者)	総務部、教育委員会事務局	
所属課	国体推進課、社会教育課	
基本方針	2017年の国民体育大会では伊予市においても、バレーボール・ホッケー・ビーチバレーなど多くの競技が開催されることから、これを契機として市民が主体的にスポーツ・レクリエーション活動に取り組める環境を一層充実させる必要があります。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	60	-									40
スポーツ少年団指導者研修会	回	4	4									8
全国大会出場者激励件数	件	78	74									100
												0
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
成人の週1回以上のスポーツ実施率	-			
スポーツ少年団指導者研修会	-			
全国大会出場者激励件数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
 C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合評価	妥当性	効率性	有効性
5215		○	国民体育大会事業	評価	国体推進課	154,015	51,404	重点化	S	S	S
5030			社会体育施設管理事業	評価	社会教育課	4,257	67,479	継続	A	A	B
5010			スポーツ推進委員活動事業	評価	社会教育課	1,176	918	継続	A	B	A
5020	◎		社会体育事業運営事業	評価	社会教育課	7,005	8,233	継続	A	A	A
5040			体育大会補助事業	評価	社会教育課	1,661	1,354	継続	A	A	B
5050		◎	社会体育団体育成事業	評価	社会教育課	4,817	4,830	継続	A	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

基本情報		市民満足度調査結果  本年度は未実施
基本目標	3 生涯教育都市の創造	
施策	⑤ 個性豊かな文化の振興	
所属部(二次判定者)	総務部、産業建設部、教育委員会事務局	
所属課	総務課、都市住宅課、社会教育課	
基本方針	今後も文化や文化財を後世に確実に受け継いでいけるよう、市民が芸術・文化を身近なものとして、今まで以上に親しみ、自ら取り組める環境づくりを進めていきます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
市民総合文化祭参加者数	人	11980	12784									12500
芸術・文化に関する講座数	講座	7	7									10
文化財報告会の回数	回	1	1									3
												0
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
市民総合文化祭参加者数	-			
芸術・文化に関する講座数	-			
文化財報告会の回数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
 C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合評価	妥当性	効率性	有効性
220	◎	○	交流促進事業	評価	総務課	6,000	5,425	継続	B	B	B
4891	◎		図書館・文化ホール等建設事業	評価	都市住宅課	1,230,469	198,369	継続	A	A	A
6900		◎	(都市文化)都市総合文化施設運営事業	評価	都市住宅課	61,361	125,449	重点化	A	A	A
4630		◎	文化財保護事業	評価	社会教育課	5,506	4,046	継続	S	A	B
4660			文化振興事業	評価	社会教育課	2,875	2,795	継続	A	A	B
4670			社会教育関係団体助成事業	評価	社会教育課	3,201	2,892	継続	A	A	B
4703			伊予市内遺跡発掘調査等事業	評価	社会教育課	3,224	2,405	継続	A	B	A
4705			スマートIC設置箇所発掘調査事業	評価	社会教育課	8,177	6,256	継続	-	-	-

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	4 産業新興都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	① 魅力ある農業の振興	
所属部(二次判定者)	産業建設部、副市長	
所属課	農林水産課、農業委員会事務局	
基本方針	新規就農事業の充実、担い手の育成支援等により、後継者の確保・育成に努めるとともに鳥獣被害防止対策の実施、農産物の特産化に取り組み、農業経営の安定化を目指します。また、交付金を効果的に活用し、農業用施設の適切な維持管理を推進します。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
新規就農者の増加数(累計)	人	9	11									40
農作物被害額	千円	37865	30782									22149
農作物被害面積	ha	36.41	29.04									12.74
特産農産物の選定数	件	0	5									8
体験メニュー数	件	10	18									20
グリーンツーリズム体験者数	人	15434	21768									18000
県営ため池の改修率	%	38.6	38.6									50
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
新規就農者の増加数(累計)	-			
農作物被害額	-			
農作物被害面積	-			
特産農産物の選定数	-			
体験メニュー数	-			
グリーンツーリズム体験者数	-			
県営ため池の改修率	-			
	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
2447			農地中間管理事業	評価	農林水産課	50	42	継続	A	A	A
2450			農業振興助成事業	評価	農林水産課	9,402	9,499	継続	A	A	A
2452			農業活性化緊急対策事業	評価	農林水産課	6,000	4,844	継続	A	A	A
2453			環境保全型農業直接支援事業	評価	農林水産課	784	837	継続	A	A	A
2456	◎	○	新規就農総合支援事業	評価	農林水産課	14,250	13,875	継続	A	A	A
2459			次世代ファーマーサポート事業	評価	農林水産課	5,253	-	新規	-	-	-
2460			農業振興団体補助事業	評価	農林水産課	2,503	3,756	継続	A	A	B
2470			農業女性グループ育成事業	評価	農林水産課	720	720	継続	A	A	B
2480			果樹振興対策事業	評価	農林水産課	6,186	10,449	継続	A	A	A
2490		◎	鳥獣害防止対策推進事業	評価	農林水産課	16,940	11,719	重点化	A	A	A
2494			柑橘放任園害虫対策事業	評価	農林水産課	1,213	965	重点化	A	A	A
2495			産地収益力強化支援事業	評価	農林水産課	11,893	7,426	重点化	A	A	A
2496			野菜花き振興対策事業	評価	農林水産課	873	-	新規	-	-	-
2506			戸別所得補償制度推進事業	評価	農林水産課	2,100	2,176	継続	A	A	A
2510			水田農業構造改革対策事業	評価	農林水産課	711	1,089	継続	A	A	A
2540			中山間地域等直接支払交付金事業	評価	農林水産課	89,650	85,923	重点化	A	A	A
2791			グリーンツーリズム対策事業	評価	農林水産課	420	420	継続	A	A	B
2905		◎	鳥獣駆除対策事業	評価	農林水産課	14,000	15,940	重点化	A	A	A
2560			中山農業総合センター管理運営事業	評価	農林水産課	11,945	13,374	継続	B	B	B
2570			中山農産加工場管理運営事業	評価	農林水産課	1,441	2,660	継続	A	A	B
2580			中山フラワーハウス管理運営事業	評価	農林水産課	9,424	13,462	重点化	A	A	A
2590			中山農林施設管理運営事業	評価	農林水産課	1,826	1,394	継続	B	B	B
2600			双海トレーニングセンター管理運営事業	評価	農林水産課	2,167	3,296	継続	A	A	A
5230			農業用施設単独災害復旧事業	評価	農林水産課	52,000	3,312	継続	A	A	A
2660			市単独土地改良事業	評価	農林水産課	27,544	41,977	継続	A	A	A
2680			小規模土地改良整備事業	評価	農林水産課	4,800	6,151	重点化	A	A	A
2690			農地費一般事務	評価	農林水産課	1,376	1,346	継続	A	A	A
2692			土地改良振興事業	評価	農林水産課	273	272	継続	A	A	A
2694			団体営土地改良事業	評価	農林水産課	55,081	5,587	重点化	A	A	A
2700			道後平野農業水利県営事業負担金	評価	農林水産課	16,855	16,935	継続	A	A	A
2792			農村環境保全向上活動支援事業	評価	農林水産課	67,771	65,826	継続	A	A	A
5240			農地・農業用施設災害復旧事業	評価	農林水産課	20,001	2,663	継続	A	A	A
2420		○	農業委員会一般事務	評価	農業委員会	15,297	13,150	継続	A	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	4 産業新興都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	② 持続的な林業・水産業の振興	
所属部(二次判定者)	産業建設部	
所属課	農林水産課	
基本方針	【林業】森林を適切に保全・管理するとともに、林業を支える担い手を育てる環境の構築を目指します。 【水産業】水産資源の育成と持続的な生産を維持するため、意欲ある若い担い手の確保、また適正な施設整備に努めていきます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
間伐面積	ha	170	132									260
林道舗装化率	%	35.9	37									50
漁業組合員数(組合員増は困難)	人	331	248									300
漁港施設及び水産施設の整備事業費	千円	68555	20313									40000
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
間伐面積	-			
林道舗装化率	-			
漁業組合員数(組合員増は困難)	-			
漁港施設及び水産施設の整備事業費	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
2820		◎	中山森林公園管理事業	評価	農林水産課	828	786	継続	A	A	A
2830			双海林業センター管理事業	評価	農林水産課	406	339	継続	B	B	A
2840			林業総務一般事務	評価	農林水産課	607	318	継続	-	-	-
2910			林業振興一般事務	評価	農林水産課	116	74	継続	A	A	A
3000			水産業総務一般事務	評価	農林水産課	114	62	継続	A	A	A
5231			林業用施設単独災害復旧事業	評価	農林水産課	5,900	740	継続	A	A	A
5232			漁港災害復旧事業	評価	農林水産課	8,900	-	新規	-	-	-
2970			林道管理事業	評価	農林水産課	5,251	9,260	継続	A	A	A
2971			県営森林基幹道開設事業	評価	農林水産課	5,650	5,300	継続	A	A	A
2972			農山漁村地域整備交付金事業	評価	農林水産課	20,000	18,000	継続	A	A	A
2978			小規模林道整備事業	評価	農林水産課	3,300	5,100	継続	A	A	A
2980			林道一般事務	評価	農林水産課	115	94	継続	-	-	-
2845			林業関係団体負担金等交付事業	評価	農林水産課	1,497	1,007	継続	A	A	A
2850			林業団体育成事業	評価	農林水産課	640	636	継続	A	A	A
2860	◎	○	林業振興助成事業	評価	農林水産課	35,200	31,975	継続	A	A	A
2875			松くい虫枯損木伐倒駆除事業	評価	農林水産課	1,612	2,820	継続	A	A	A
2890			松くい虫防除事業	評価	農林水産課	6,181	9,965	継続	A	A	A
2891			合板・製材生産性強化対策事業	評価	農林水産課	59,000	0	継続	A	A	A
2892			森林・山村多面的機能発揮対策事業	評価	農林水産課	988	-	新規	-	-	-
2920			森林整備地域活動支援交付金事業	評価	農林水産課	1,158	1,140	継続	A	A	A
3045			水産振興事業	評価	農林水産課	262	262	継続	A	A	A
3010			漁業近代化資金利子補給事業	評価	農林水産課	380	211	継続	A	A	A
3020			漁業団体育成事業	評価	農林水産課	3,335	3,335	継続	A	A	A
3030			漁業振興助成事業	評価	農林水産課	784	652	継続	A	A	A
3050			伊予地域漁業管理事業	評価	農林水産課	12,801	16,845	継続	A	A	A
3060			双海地域漁業管理事業	評価	農林水産課	15,333	5,677	継続	A	A	A
3070			伊予市漁港管理会事業	評価	農林水産課	250	0	継続	A	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	4 産業新興都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	③ 活力ある商業・工業の振興	
所属部(二次判定者)	産業建設部	
所属課	経済雇用戦略課、土木管理課	
基本方針	【商業】市内各地域の商業や商店街に活気を取り戻すとともに、若い世代が創業できる環境づくりに努めます。 【工業】未利用となっている県埋立地への企業誘致を進めるとともに、既に立地している企業の留置対策、新規創業・起業支援等に努め、地域経済の振興・発展を図っていきます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
商店街の空き店舗数	軒	37	39	41								20
中小企業制度資金利子補給件数	件	476	430									490
市内新規創業者数	人	0	20									8
湊町臨海埋立地への誘致企業数	社	1	1	3								3
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
商店街の空き店舗数	-			
中小企業制度資金利子補給件数	-			
市内新規創業者数	-			
湊町臨海埋立地への誘致企業数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
3670	◎	○	港湾施設管理事業	評価	土木管理課	8,330	26,948	継続	A	A	B
9200			(上屋)一般管理事業	評価	土木管理課	10,452	9,682	重点化	A	A	B
9205			(上屋)事業予備費	評価	土木管理課	100	0	継続	-	-	-
2390			勤労者教育資金貸付事業	評価	経済雇用戦略課	5,000	5,000	継続	A	B	B
3090			駐輪場管理運営事業	評価	経済雇用戦略課	3,855	3,534	継続	A	A	B
3100			商工総務一般事務	評価	経済雇用戦略課	2,428	2,154	継続	-	-	-
3105			商工関係団体負担金等交付事業	評価	経済雇用戦略課	10,514	10,095	継続	B	A	B
3115			消費者相談事業	評価	経済雇用戦略課	2,753	2,321	継続	A	A	B
3120			中小企業資金融資事業	評価	経済雇用戦略課	35,236	35,370	継続	A	A	A
3130			中小企業資金利子補給事業	評価	経済雇用戦略課	8,846	7,580	継続	A	A	A
3150			商工振興助成事業	評価	経済雇用戦略課	28,657	29,766	継続	B	B	B
3340			中心市街地活性化推進事業	評価	経済雇用戦略課	6,266	6,049	継続	A	B	B
3350			まちづくり推進施設運営事業	評価	経済雇用戦略課	6,408	6,077	継続	B	B	B
3360			まちづくり推進一般事務	評価	経済雇用戦略課	67	62	継続	-	-	-
3190		○	企業誘致促進事業	評価	経済雇用戦略課	452	381	継続	A	B	B
3195		◎	下三谷工業団地造成事業	評価	経済雇用戦略課	8,435	0	継続	S	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	4 産業新興都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	④ 賑わいのある観光の振興	
所属部(二次判定者)	産業建設部	
所属課	経済雇用戦略課	
基本方針	広域的な観光ルートの整備、観光宣伝などに注力するとともに、受け入れ体制を充実させながら「見る」観光から地域資源を活用した「参加・体験型」「滞在・着地型」の観光へ発展させていきます。また、新たな観光の担い手となる新規ガイドの育成にも取り組みます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
グリーンツーリズム体験者数	人	15434	21768									18000
広域連携観光事業数	件	1	1									2
ふたみシーサイド公園入込観光客数	万人	56	51									60
クラフトの里入込観光客数	万人	20	12									25
観光ガイド数	人	36	38									40
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
グリーンツーリズム体験者数	-			
広域連携観光事業数	-			
ふたみシーサイド公園入込観光客数	-			
クラフトの里入込観光客数	-			
観光ガイド数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合評価	妥当性	効率性	有効性
3200			観光イベント事業	評価	経済雇用戦略課	21,813	22,103	継続	A	A	B
3235			観光関係負担金等交付事業	評価	経済雇用戦略課	556	555	継続	B	A	A
3240			彩浜館管理運営事業	評価	経済雇用戦略課	6,285	9,744	継続	A	B	B
3250			生涯研修センター管理運営事業	評価	経済雇用戦略課	5,955	6,524	継続	A	B	A
3321			特産品販売促進事業	評価	経済雇用戦略課	1,512	1,512	休廃止	B	B	B
3210			観光振興事業	評価	経済雇用戦略課	4,539	12,322	継続	A	A	B
3220	◎		観光団体助成事業	評価	経済雇用戦略課	14,670	14,340	継続	A	A	A
3230			観光一般事務	評価	経済雇用戦略課	266	240	継続	-	-	-
3320			ふたみシーサイド公園管理運営事業	評価	経済雇用戦略課	11,118	11,060	継続	B	B	B
3260			秦皇山施設管理運営事業	評価	経済雇用戦略課	4,593	6,087	継続	B	B	B
3270			交流促進センター管理運営事業	評価	経済雇用戦略課	3,677	5,479	継続	A	B	B
3280			特産品センター管理運営事業	評価	経済雇用戦略課	4,185	4,392	継続	B	B	B
3290		◎	クラフトの里管理運営事業	評価	経済雇用戦略課	73,012	6,316	継続	A	B	B
3310			遊栗館管理運営事業	評価	経済雇用戦略課	4,001	3,941	継続	B	B	B
3322			栗の里公園等管理事業	評価	経済雇用戦略課	6,780	6,918	継続	B	B	B

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	4 産業新興都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	⑤ 食と食文化を活かしたまちづくり	
所属部(二次判定者)	産業建設部、副市長	
所属課	経済雇用戦略課、未来づくり戦略室	
基本方針	伊予市のイメージをブランドとして定着させるよう更なる情報発信に努めるとともに、食育や地産地消にも精力的に取り組み、市民・事業者等との協働のもと、「食と食文化のまち伊予市」を創り上げていきます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
ロゴマーク活用事例件数	件	17	25									100
事業展開に伴う販路拡大数	件	2	3									10
物産を一元管理する組織の設置	件	0	0									1
												0
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
ロゴマーク活用事例件数	-			
事業展開に伴う販路拡大数	-			
物産を一元管理する組織の設置	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
 C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合評価	妥当性	効率性	有効性
491		◎	地域ブランド力強化事業	評価	経済雇用戦略課	1,316	897	重点化	A	A	A
492	◎	○	食と食文化のまちづくり事業	評価	未来づくり戦略室	3,494	3,936	継続	A	A	B

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	5 参画協働推進都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	① 市民が主役のまちづくり	
所属部(二次判定者)	総務部、副市長	
所属課	総務課、未来づくり戦略室	
基本方針	市民が主体となり、団体、企業、行政などの相互協力のもと、地域の実情に見合ったまちづくりを行えるような環境を構築します。また、I・U・Jターン者等の移住者を快く受け入れる気運の醸成、サポート体制の強化・充実に努めます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
市民参加型ワークショップ・市民討議会等の実施回数	回	10	10									20
地域コミュニティ活動に対する市民満足度	%	50	-	-								80
地域リーダー育成に対する市民満足度	%	50	-	-								80
推進体制整備後の年間移住者数	人	0	0									20
												0
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
市民参加型ワークショップ・市民討議会等の実施回数	-			
地域コミュニティ活動に対する市民満足度	-			
地域リーダー育成に対する市民満足度	-			
推進体制整備後の年間移住者数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合評価	妥当性	効率性	有効性
232	◎	○	地域活力創造事業	評価	総務課	7,284	6,647	継続	A	A	B
240			参画協働推進事業	評価	総務課	4,337	6,500	継続	A	B	B
494	◎		住民自治推進事業	評価	総務課	550	521	継続	C	C	C
233	◎	◎	移住・定住推進事業	評価	未来づくり戦略室	10,204	3,256	継続	A	A	B

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

# 平成29年度 施策評価シート

## 基本情報

基本目標	5 参画協働推進都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	② 男女共同参画社会の実現	
所属部(二次判定者)	総務部	
所属課	総務課	
基本方針	男女共同参画社会の実現に向け、従来の施策の充実・強化、また、新たな事業の実施・推進に取り組んでいきます。	

## 取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
審議会等への女性委員の登用率	%	27	28.5									35
市管理職における女性の占める割合	%	9.4	10									20
男女共同参画実施計画の策定	-	未実施	未実施									実施
人材の発掘育成、指導者の養成	人	0	2									200
男女共同参画講座等の受講者数	人	100	85									300
												0
												0
												0

## 成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
審議会等への女性委員の登用率	-			
市管理職における女性の占める割合	-			
男女共同参画実施計画の策定	-			
人材の発掘育成、指導者の養成	-			
男女共同参画講座等の受講者数	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
250	◎	◎	女性政策事業	評価	総務課	752	1,284	継続	A	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断  
S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点

平成29年度 施策評価シート

基本情報

基本目標	5 参画協働推進都市の創造	市民満足度調査結果  本年度は未実施
施策	③ 効率的で透明性の高い行財政運営	
所属部(二次判定者)	副市長、総務部、産業建設部	
所属課	会計課、監査委員事務局、総務課、中山地域事務所、都市住宅課、未来づくり戦略室	
基本方針	この10年で膨張した財政規模を縮小させるとともに、公共施設の再配置、行政評価制度の見直し等を推し進め、持続可能で健全な組織体制・財政基盤を確立することが急務であると考えます。	

取組の方針と主要な事業

成果指標名	単位	下段=実績値、上段=目標値										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
管理方法見直し施設数	施設	0	1									10
政策・施策評価の実施	-	未実施	未実施									実施
												0
												0
												0
												0
												0
												0
												0

成果指標の分析

成果指標名	重点	重点化に当たっての留意事項	達成状況	結果の分析(進捗状況に基づく事務事業の影響など)
管理方法見直し施設数	-			
政策・施策評価の実施	-			

A: 順調に進んでいる B: ほぼ順調に進んでいる  
 C: あまり順調に進んでいない D: 順調に進んでいない

改善提案(今年度の事務事業効果等の振り返り)

事業構成の適当性	総合診断(今後の展開・事業の見直し等)

構成する事務事業の評価(○:所属長が重要と思うもの、各課1~2事業、◎:○を踏まえ、二次判定者が重要と定めたもの)

事業番号	前年外部評価	重要	事務事業名	評価	担当課	H29 予算額	H28 決算額	総合 評価	妥当 性	効率 性	有効 性
50			職員研修事業	評価	総務課	2,169	1,231	継続	A	A	B
60			職員福利厚生事業	評価	総務課	8,756	5,926	継続	A	A	A
100			広報区長会事業	評価	総務課	20,364	20,707	継続	S	A	A
110		○	広報紙発行事業	評価	総務課	8,298	6,218	重点化	S	S	S
513			集会所改修等事業	評価	総務課	3,763	2,801	継続	A	A	A
251	◎	◎	ふるさと納税事業	評価	総務課	10,831	9,298	重点化	S	S	S
200			企画調整事業	評価	総務課	1,099	953	継続	A	A	A
370			電子計算処理運営事業	評価	総務課	101,835	209,285	継続	S	S	A
270		○	中山地域事務所管理事業	評価	中山地域事務所	7,897	7,243	継続	A	A	A
587		○	本庁舎建設事業	評価	都市住宅課	291,299	1,805,297	継続	A	A	A
3761			都市総合文化施設運営事業	評価	都市住宅課	33,361	105,924	継続	-	-	-
6901			(都市文化)都市総合文化施設整備基金積立金	評価	都市住宅課	121	15,068	継続	-	-	-
576			政策推進事業	評価	未来づくり戦略室	1,554	11,902	継続	A	A	A
201		○	総合計画等推進事業	評価	未来づくり戦略室	1,393	1,681	重点化	S	A	A
76			市長秘書事務	評価	未来づくり戦略室	4,670	3,938	継続	-	-	-
9702		○	[575]行政評価運用事業	評価	未来づくり戦略室	1,400	1,000	継続	S	A	A
9703			[575]行政改革実施計画進捗管理事務	評価	未来づくり戦略室	76	33	継続	S	A	A
140		○	出納事務	評価	会計課	14,900	7,734	継続	A	B	A
10		◎	議会運営事業	評価	議会事務局	169,416	128,851	継続	-	-	-
290			公平委員会事務	評価	監査委員事務局	247	206	継続	A	A	A
600			固定資産評価審査委員会事務	評価	監査委員事務局	70	34	継続	A	B	B
680		○	選挙管理委員会運営事務	評価	監査委員事務局	1,349	1,283	継続	A	A	A
690			選挙啓発事業	評価	監査委員事務局	323	254	継続	A	A	A
703			市長市議会議員選挙事業	評価	監査委員事務局	69,768	8,730	継続	S	A	A
704			衆議院議員総選挙事業	評価	監査委員事務局	21,180	-	新規	-	-	-
705			衆議院議員総選挙啓発事業	評価	監査委員事務局	104	-	新規	-	-	-
810			監査委員運営事務	評価	監査委員事務局	2,199	2,293	継続	S	A	A

※ 予算額は29年度の当初~補正予算による。H28決算額、総合評価は28年度事務事業評価の最終結果。妥当性・効率性・有効性は28年度の所属長判定による事務事業評価の合計点(3~15点)による判断

S:14~15点 A:10~13点 B:8~9点 C:5~7点 D:3~4点